

ひきこもり支援者研修会を開催しました

神奈川県立保健福祉大学講師の岸川学氏を講師にお招きし、「地域で支えるひきこもり支援～支援者が感じる困難と向き合う～」をテーマにひきこもりについての研修会を開催しました。

研修会では、支援者が支援する際に陥りがちな「こうあるべき」「こうしなければならない」「『いかに』問題を解決するか」といった思考が支援困難な状況を作りだしているという切り口から、「誰が困っているのか（主語の整理）」「『なぜ』ひきこもり状態になっているのか」「悪い状態に目を向けるのではなく、よい時に着目する」など支援時の視点について具体的なアドバイスがありました。参加者からは、「改めて支援の方向性を確認することができた」といった感想が寄せられました。

- 1 日 時 令和5年9月6日（水）
午後1時30～午後3時
- 2 場 所 保健福祉センター 多目的ホール
- 3 テーマ 地域で支えるひきこもり支援
～支援者が感じる困難と向き合う～
- 4 対 象 ひきこもり状態にある方、ご家族と接する支援機関の職員の皆様など
- 5 出席者 85人
- 6 動画配信 本研修会の動画を、令和5年11月1日（水）から令和5年11月7日（火）まで秦野市公式YouTube「はだのモーピク」で公開します。

